

## 昨年の主な食品表示ニュースと今後の予定

あけましておめでとうございます。おかげさまでラベルバンク新聞も10年目となりました。細々と続けてきましたが、時間が経つのは早いと感じます。本年もどうぞ、お付き合いのほどよろしくお願いいたします。

さて昨年（2017年）も食品表示に関する様々な出来事がありました。食品表示実務に携わる方は、新基準への対応等で忙しくされているところかと思いますが、こちらでまとめた内容が、今後の業務計画を立てる際の参考になりましたら幸いです。



### ● 昨年の主な出来事 ●

食品表示に関する出来事のうち、昨年起きた主なものを整理してみました。やはり、一番の話題は「新たな原料原産地表示制度」だったかと思います。4月に募集されたパブリックコメントでは、8,000件を超える数の意見が集まりました。栄養成分表示義務化、アレルギーや添加物、そして製造所固有記号の表示方法まで変わった「食品表示基準への一元化」の際のパブリックコメントの数が4,000件程度と考えると、2017年の原料原産地表示制度改正は相当高い関心を集めていたことがかえります。

2017年	1月	「加工食品の原料原産地表示制度に関する検討会中間取りまとめ」に係る説明会開催
	2月	
	3月	「特別用途食品の表示許可等について」改正 「食品表示基準について」第7次改正
	4月	遺伝子組換え表示制度に関する検討会開始
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	食品表示基準改正（新たな原料原産地表示制度の施行） 「食品表示基準について」第8次改正 「食品表示基準 Q&A」第3次改正 「新たな加工食品の原料原産地表示制度」に係る説明会開催 「食品表示法における酒類の表示のQ & A」別冊「原料原産地表示関係」公表 「機能性表示食品に関する質疑応答集」公表
	10月	「特別用途食品の表示許可等について」改正
	11月	
	12月	「機能性表示食品の届出等に関するガイドライン」改正

その他、食品表示に関連する分野の動きもあった年でした。2017年7月には「打消し表示に関する実態調査報告書」が公表され、特に通信販売に取り組まれている事業者には大きな影響があったかと思います。また8月にはJAS法が改正され、JAS規格が大きく変わりました。これまでの「モノ」に対する規格から、生産方法や試験方法なども規格の対象とするなど、主に海外への輸出を目指す事業者にとって新しい取り組みの可能性が広がったと思います。11月に開始された乳製品の動物検疫も、とりわけ輸入と輸出をする方にとっては対応に追われる大きな変化だったと思います。

### ● 今後予定されていること ●

今後の予定も、こちらにまとめてみました。主には新しく始まった制度経過措置期間が対象ですので、今後の作業計画の再確認として参考にしていただければと思います。

2018年		遺伝子組換え表示検討会 とりまとめ報告予定
2019年		
2020年	4月	「食品表示基準」の経過措置期間（加工食品、添加物）終了 「日本人の食事摂取基準（2015年版）」の使用期間終了
2021年		
2022年	9月	新たな加工食品の原料原産地表示制度 経過措置期間終了

### ● 今年、大切にしたいこと ●

原料原産地表示制度の改正では、「根拠資料の保管」がポイントとなります。原料原産地表示はアレルギーや添加物などの表示とは少し異なり、強調表示の側面も持ち合わせているためです。とりわけ、「国産」「国内製造」はそうであると言えるでしょう。そしてその根拠となる資料の準備は、不当表示を防ぐ意味でも大切だと思います。

こうした情報管理体制の構築も大切ですが、一方で、落ち着いて消費者ニーズを見ることもより大切だと思います。同じような性質を持つ表示として「製造所固有記号（「製造者」の表示）」が少し前に改正されていますので、その対応状況を見てみると、新しい表示への対応方法を検討するときの参考になるかもしれません。経過措置期間もありますので、まずは消費者がこうした表示に求めるものについて、今年はじっくり考える機会にできればと思います。

ラベルバンク新聞

発行所  
株式会社ラベルバンク  
大阪市淀川区西中島 5-12-8  
新大阪ローズビル 6F  
TEL：06-6838-7090  
FAX：06-6838-7091  
<http://label-bank.co.jp/>  
[support@label-bank.co.jp](mailto:support@label-bank.co.jp)

第108号

# あけましておめでとうございます 本年もよろしく願いいたします



昨年は、ラベルバンクをご愛顧いただき、誠にありがとうございました。  
本年も一層のサービス向上を目指し、誠心誠意取り組んでまいります。  
何卒、本年も昨年同様のご支援をよろしくお願い致します。

あけましておめでとうございます。  
旧年中は大変お世話になりました。  
おかげさまでラベルバンク新聞を書き始めて10年目  
会社としても15年目となります。

思い返せば至らなかつた部分も多々ありましたが、  
正面から向き合つて改善に努めるようしたいと思  
います。そしてこの先も大きな変化のなかにあると思  
いますが、しっかりとした仕事に取り組める年にし  
たいと思います。

それでは、今年一年もお付き合いのほど、どうぞよ  
ろしくお願い申し上げます。  
(川合)

## ●大阪本社

昨年は大変お世話になりました。一昨年、昨年と食  
品表示のルール含め、環境が大きく変化したと感  
じる年でした。今年は一度土台となる自分自身の研  
鑽を深める年とできればと思います。本年もなにとぞ、  
よろしくお願いいたします。  
(井上)

昨年は色々「チェンジ」がある年でした。たくさん  
の方々に支えていただき、仕事もプライベートも充  
実した一年でした。しばらく長期休暇を頂きますが、  
職場復帰まで常に知識を勉強し、その際はまた新た  
な気持ちで仕事に取り組んでまいります。  
(黄)

昨年は自身の視野を広げることにより、まだまだ自  
分の知らないことは多くあるということに気づく年  
となりました。今年はその知識や経験をよりいっそ  
う深められる年になりたいと思います。  
(清水)

昨年も様々なことに取り組ませていただき、充実し  
た一年でした。今年はそのを更に深めていきながら、  
新しいことにも挑戦する柔軟さも持ち合わせたワン  
ダフルな年になりたいと思います！  
(亀井)

旧年中は大変お世話になりました。海外向けの案件  
が急増し、職場環境が激変した一年でした。今年  
はチームに仲間も増えます。更なる案件に備えて、よ  
り充実した一年にしたいと思います。  
(亀山)

昨年は振り返ると、いろいろなレベルで忙しい時期  
でしたが、そのお陰で多くの有意義かつ刺激的な出  
会いと経験が出来、少し自分が成長できたと考えま  
す。今年はとりあえず前！といったスタンスを取り  
続けながら、現在まだ無理と思つている山にチャレ  
ンジしたいと思います。そのためには普段取り組ま  
ない困難に直面し、さらに想像力を養えたらと思  
います。  
(ヤン)

明けましておめでとうございます。入社して一ヶ月  
半で、まだまだわからないことだらけですが、生活の  
要である「食」に関する事をどんどん学習し、吸収し  
ていきたいと思つています。よろしくお願いいたします。  
(廣島)

## ●東京オフィス

あけましておめでとうございます。昨年は大阪から  
東京に移り、新しい仕事にチャレンジさせていた  
いた刺激的な一年でした。今年には英語力を鍛えて仕  
事の幅を広げていきたいです！  
(山口)

昨年も大変お世話になりましたありがとうございます。  
今年も初心を忘れず、また新たなことにチャ  
レンジし視野を広げられる年になりたいと思つて  
います。  
(齊藤)

昨年は、オフィスだけでなくプライベートでも引越  
しがあり、環境変化の激しい一年でした。今年  
はより充実した一年にしていけたらと思つています。よろ  
しくお願いいたします。  
(田尻)

昨年入社しまして、まもなく一年になります。  
まだまだ勉強不足ではありますがこの一年でお客様  
から頂いたお話から、より「分かりやすい」レポー  
トが作成できるように工夫する視点も磨きたいと思  
います。  
(渡邊)

新年あけましておめでとうございます。まだ入社し  
て短いですが、温かい会社に入つて、幸福感があ  
りました。新しい年で食品表示検定をチャレンジし  
たいと思つています。よろしくお願い致します。  
(周)

## 今月の「お気に入り」言葉

犬一代に狸一匹

(ことわざ)